

大規模災害を想定した訓練に参加しました

九州沖縄ブロック災害医療ロジスティックス研修

11月23日・24日、福岡県の朝倉医師会病院で開催された九州・沖縄ブロック災害医療ロジスティックス研修に阿蘇医療センターDMATチームが参加しました。

本研修は、大規模災害や豪雨等の局地災害時に医療チームとして被災地等で円滑に保健医療活動ができるように、本部運営、情報管理、環境整備等、多岐にわたる医療サポート業務の能力向上を目的としています。

研修内容はE M I S（広域災害救急医療情報システム）の実習・避難所等の情報収集・通信訓練・本部運営訓練等、多岐にわたる実習でした。2日目には、平成29年の九州北部豪雨における関係機関（消防・行政・DMAT）の活動報告

がありました。

近年、局地災害も含めた大規模災害は、毎年のように全国で発生しており、災害医療は重要なものになっています。

阿蘇医療センターでは、阿蘇医療圏の災害拠点病院として、さらなる災害医療の充実を目指し、今後も努力します。



九州・沖縄各地の医療関係者による研修風景

阿蘇医療センターの独自訓練

阿蘇火山防災訓練 多数傷病者受入机上訓練

11月26日、阿蘇火山防災訓練にあわせて多数傷病者受入机上訓練を実施しました。

熊本地震時の反省をもとに『医療機関における事業継続計画』の要素を取り入れ、平成31年4月に改定した災害対応マニュアルに沿って「阿蘇中岳第一火口が噴火。多数傷病者が発生し当院が受け入れる」という想定で「初動・患者の流れ・部門間の連携・情報の



医師や看護師など全体の動きを把握



甲斐院長が統括する災害対策本部



患者をケガの症状で振り分け紙カルテを作成

流れ」などの検証を行いました。参加した職員31人は、本番さながらの緊張感の中、真剣に取り組みました。

家族や身近な人との関係を見つめ直し、
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

人権作文

高校生活を振り返って

阿蘇中央高校 阿蘇清峰校舎

三年 吉岡美香

私は、今まで社会福祉科の一員として多くのことを学ぶことができました。介護に関する専門的な知識もそうですが、福祉の観点から見たものの捉え方、考え方を習得することができました。

そのような中で、私の『福祉』に対する考え方を大きく変えた出来事がありました。それは、二年次に出場した介護技術コンテストです。取り組みの中で、利用者の方のニーズに沿った介護の大切さを改めて学ぶことができました。また、ニーズに応えた上で、生活の質を向上させるために自立に繋がる支援を取り入れることの難しさを学びました。練習に取り組む中で、出場メンバーと先生方、それぞれの意見が違い、討論することが何度もありました。二年生だったということもあり、知識が足りない分、自分達で調べ理解しなければならぬこともたくさんありました。初めは、ケアを行う利用者の方の情報について理解が必

要でした。しかし、他のメンバーと私では、利用者の方の状況に応じた介護方法や支援の方法に対する情報収集の量に温度差がありました。そのため、練習の時

にも、自分が調べた中で一番良かったと思うケアを多く提案することがありました。メンバーの意見を素直に取り入れることができず代表として選ばれたからには「皆の分まで精一杯頑張りたい」「優勝したい」と考えていたため、メンバーに対し「もっと意欲を持って取り組んでほしい」と求めすぎていました。大会前には福祉施設の方に実技を見てもらいアドバイスを頂きましたが、制限時間内に行うために何を優先すべきか答えを出せずにいました。練習中も上手いかないことばかりで自分にいらいらしてしまいメンバーに強く当たってしまいうこともありました。自分の気持ちを上手に伝えることができず、全部自分で答えを見つけてうとして、その気持ちを押しつけてようとしてしまいました。この様子を見た先生から、何度も考え方や気持ちの伝え方をご指導頂きました。そして、自分の短

所と向き合うきっかけにもなりました。

私は自分が苦しいとき周囲のことについて考えることがなかなかできませんでした。福祉を学ぶ者として自分がきつい時でも相手のことを考えられる人になりたいと強く思いました。

社会福祉科として学んだことは、利用者の方のニーズに沿った介護を行うことがいかに重要であるかということでした。利用者の方のニーズを読み取るためには、日頃からコミュニケーションを積極的にとり、置かれている状況や考え方を理解していかないと、的確には把握できません。これは、日常生活で相手の気持ちを考えて行動に移すことにも繋がる学びとなりました。

福祉とは、『普段の暮らしを幸せにする』という意味があります。残りの高校生活も福祉の考え方をもち、充実したものになりたいです。また、私は高校卒業後、介護福祉士として働くことを決めています。就職後も、福祉に携わる者としての考え方を忘れず、相手の気持ちを考えられる人でありたいです。

先生からのコメント

美香さんは二年時の全国介護技術コンテストにおいて優秀な成績を収めました。そこに至るまでにはメンバーとの考え・意見・思いの違いによる苦悶がありました。私達は決して一人で生きていくことができません。一人一人考えや思いは異なります。ではどうしたら一人一人の「福祉」が実現されるのか。美香さんは介護技術コンテストまでの日々でその答えを見事につかみ取ったものと思われれます。美香さんは来春より、介護福祉士として働くことが決まっています。本校で学び得た福祉の考え方を持ち続け、利用者お一人お一人の「普段の暮らしを幸せに」していつてくれることでしょう。



新着案内

new arrivals

『おしょうがつバス』

大晦日の夜。十二支の動物たちは、だれが一番先に初日の出をみるか、眺めのいい丘まで競争します。出遅れたバスとねずみたちもあわてて出発し…。



藤本 とむこ / 作・絵
(鈴木出版)

『何歳からでも丸まった背中が2ヵ月で伸びる!』

背中が丸くなる大きな原因は、背筋力の衰え。みるみる背中の筋肉がよみがえる「ズボラ筋トレ」を紹介。



安保 雅博・
中山 恭秀 / 著
(すばる舎)

『暗約領域』

北新宿で銃殺死体を発見した鮫島に、上司は新人刑事の矢崎と組むことを命じる。男の死を知り、国際的犯罪者・陸永昌が来日し…。新宿鮫シリーズ 11。



大沢 在昌 / 著
(光文社)

『白銀の墟玄の月』

乍驍宗が消息を絶ち、泰麒も姿を消した。案じる將軍李斎は雁国延王の助力を得て、泰麒を連れ戻すことが叶い…。十二国記シリーズ。



小野 不由美 / 著
(新潮社)

お知らせ

library information

臨時休館

1月13日(日)～17日(金)の期間、システム更新作業のため全館を臨時休館します。
返却は、各図書館の玄関横返却ポストをご利用ください。

おはなしアップルのおはなし会

- と き 1月25日(日)
午後2時から
- ところ 阿蘇図書館おはなしコーナー

移動図書館

bookmobile

●阿蘇・一の宮地区

(1月10日(金)・2月7日(金))

西役犬原公民館	10:00～10:10
▼	
竹原公民館	10:15～10:25
▼	
坊中公民館前	10:35～10:45
▼	
赤水駅前	11:10～11:15
▼	
宮本酒店前(車帰)	11:25～11:35
▼	
坂梨公民館	15:15～15:25

●波野地区

(1月15日(日)・2月5日(日))

波野保健福祉センター	11:00～11:15
------------	-------------

※天候や道路状況で巡回を中止することもあります。

診療科目

胃腸科

内科

循環器科

整形外科

リハビリテーション科

リウマチ科

受付時間

午前 7:30～12:00 午後 13:00～17:45 土曜 7:30～11:00

診療時間

午前 9:00～13:00 午後 14:00～18:00 土曜 9:00～12:00

医療法人 社団大徳会

大阿蘇病院

阿蘇市一の宮町宮地5833

TEL: 22-2111

FAX: 22-2114